

こども第三の居場所

ICS
Inclusive Community Spot
包摂的交流拠点

あ か だ け
垢田家

2024



ANNUAL REPORT



ICS Inclusive Community Spot
包摂的交流拠点

あ か だ け
垢田家



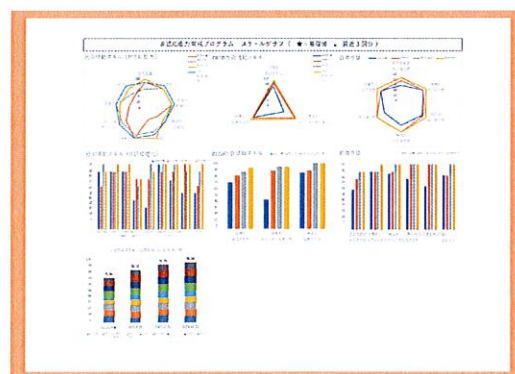
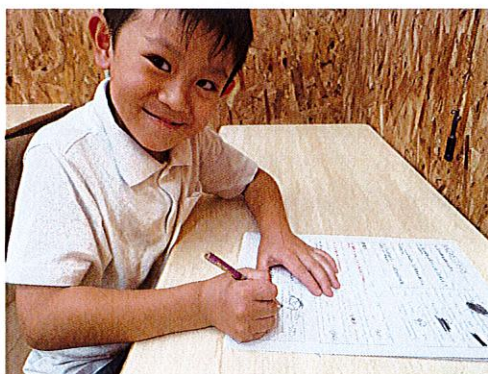
交流人数
延べ
3801
人

食事提供数
延べ
2476
食

ICS垢田家は、地域のあらゆる立場の大人でネットワークを形成し、こどもの成長に関わり、子どもがこれからの社会を健やかに築いていくための“生き抜く力”を育む**包摂的地域交流拠点**です。

支援した子どもの人数
延べ
2516
人

「非認知能力育成プログラム」



垢田家を利用する子どもたちは、皆繋が独自開発した「**非認知能力育成プログラム**」による支援を受けています。検査等で測定できる認知能力とは違い、具体的な成長の姿や育むための仕組み、効果検証をするための評価スケールがありません。そこで、皆繋では子どもたち一人ひとりに合わせた能力伸長を行うべく、非認知能力に基づいた評価スケールと学習・生活支援とを関連付けて取り組む「**非認知能力育成プログラム**」を開発しました。定期的に～数値化したデータに基づき、日々の子どもの支援や保護者との面談、関係機関との情報交換に活用すると共に、行政や他団体へ分析データを共有することで、全国の子どもたちに必要な支援が届くよう活動しています。

安心安全な居場所

ここに来れば誰かがいる

遊ぶ play



信頼できる大人がいて
共に遊べる仲間がいて
自然に人と繋がることができる

交流を通じて日常のささやかな
時間も、温かい交流の場となっ
ています

一緒に遊んでくれる
友達や大人がいて
とても幸せ！

いっしょに遊べて
とても嬉しい！

ボランティアさんとの温かい時間

たまにしか合わない
友達でも遊びを
通じてすぐに仲良
くなれる！

learn 学ぶ

食べる eat

「食」の大切さ、みんなで食事をすることの
楽しさを体感することができます

いつも美味しいご飯
を作ってくれてあり
がとう！僕もお手伝
いするよ！



どんな場面も学びの
きっかけに。捕まえ
たカナヘビをみんな
で観察！



ボランティアの大学生に
勉強を見てもらって嬉しいな！



みんなで一緒に食すると
ご飯がおいしい！

ここが分からないから
教えてほしい！



自分で食べるご飯は自分で配膳



地域交流の居場所

いつも子どもたちを温かく見守ってくださる
地域の方々との交流の場としてICS垢田家。
多世代交流はそれぞれの価値観を共有し合い
お互いを知り大切に思い合うことができ
子どもたちの心を豊かにしてくれます

温かく見守ってくださり
子どもたちも安心して
遊ぶことができました



地縁団体 ひまわり会さん

『シャボン玉の会』

子どもたちから
たくさんの元気
をもらえて、私
たちもとても嬉
しいです



ひまわり会さん



劇団はぐるま座さん

本格的な紙芝居をご披露いただき
子どもたちは真剣に耳を傾けていました

迫力のある
力強い声に
圧倒されて
います



子どもたちからお礼の
メッセージカードを送りました

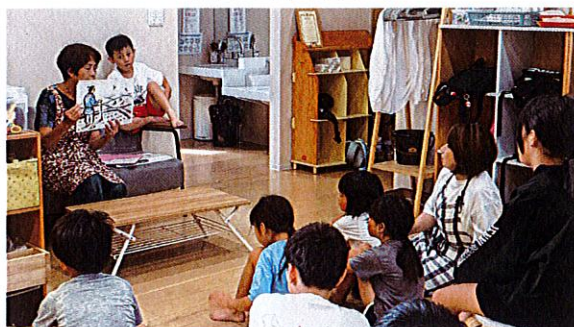
みんなで過ごす と 心が温くなるね

クリスマス会を企画してくれました♪



大学生ボランティアさん

絵本の読み聞かせ



シニアボランティアさん

体験できる居場所



油谷少年自然の家 親子宿泊学習

親子で夏のレジャーにチャレンジ！
初めての事をするのは勇気がいるけど
友だちと一緒になら挑戦できる！！



釣った魚を捌いて
食べました！



SUP体験

親子で心が共鳴し合う時間
日頃はなかなか取れない親子の時間です
が、体験を通じてコミュニケーション
の時間を作ることができました



自分で拾った貝殻を
キャンドルに詰めました

キャンドル作り体験



みんなで力を合わせてテント張り！
高学年が中心にテントを張りました



楽しい体験がたくさん！！！！



思いを形にする 居場所

私たちは、子どもがその瞬間にどのように感じているかに意識的に耳を傾け、その都度子どもたちの心をまるごと受容するよう努めています。特に季節ごとのイベントでは、子どもたちの声を大切にし、**こども達自身が主体的に関わるように**考えました。



企画会議の様子

「夏祭りにこんなことをしてみたい!」「こんなゲームがあったら楽しそう!」子どもたちのやりたいは無限大!でも実際にそれを叶えようと思ったら、何をしたらいいんだろう?どうやって準備をすすめたらいい?そのヒントをテラノダイドコさんにもらって、一緒に考えながら企画運営にチャレンジしました。

どうやってみんな
で「夏祭り」を盛
り上げようかな?

企画をしたい!と
手をあげてくれた4年生



地域で中高校生が企画運営している子ども食堂「テラノダイドコ」さんの力をお借りして、企画運営をサポートしてもらい、一緒に「**垢田家 夏祭り**」を創り上げました!

協調性

みんなで協力し合ってゲームの小道具作り。意見を出し合って、1つの作品を作りました!

主体性

いらっしやいませ!



自分たちで屋台のお店番係。大人任せではなく、自分たちの手で夏祭りを盛り上げようと考えました。

創造力・想像力

出店の看板。
どんな風にしたら
お客さんが来てくれるか
考えながら、お店の看板
をつくってみました!

みんながあくわくするよう
にカラフルにしてみました



僕がポテトを入れて
手選すよ!



他学年同士
しっかり話し合っ
て作戦を立てています

達成感・自信

かき氷の味は何に
しますか?



お客さんに喜んでもらえたら嬉しいね!

コミュニケーション力

感性を育む居場所

子どもたちが「今」感じ、「今」表現したいものに寄り添う姿勢を大切にしています。お互いに共有し、認め合う時間でもあります。



突然始まったみんなの基地作り！



みんなで好きな絵を自由に書いて、1枚の大きな作品を仕上げました！



どうしたら感謝の気持ちが伝わるかな？感謝の気持ちを伝える方法も様々あることを体感しました。



どんなチャレンジもやってみないと分からない！やったら見えてくる、新しい世界！



感じたままを表現できるって、楽しい！

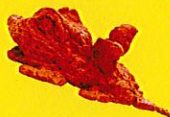


臨床美術 (クリニカルアート)

表現に良し悪しはありません。どんな表現も「あなた」であることを垢田家では大切にし、伝え続けています。右脳が優位になるように、五感を使っての創作活動を促し、自分の中に眠る感覚を呼び起こします。



土偶作りに子どもたちは夢中！



土の質感を感じながら気分は縄文時代へ

香り、重さ、肌触り…五感でしっかり感じて…



自分だけのオリジナルかぼちゃ誕生！

